

2015 全日本大学女子選抜駅伝(富士山女子駅伝)

開催日:平成27年12月30日(水)

場所:静岡県富士市、富士宮市

種目	距離	名前	学年	通過着順	区間着順	記録	備考
総合	43.4km	関西外国語大学		総合13位 (20チーム中)		2時間29分42秒	初出場 優勝 立命館大 2時間21分50秒 2位 名城大 2時間25分04秒 3位 松山大 2時間25分16秒
1区	6.6km	竹山 楓菜	2年	7	7	20分48秒	
2区	3.5km	越水 香菜美	2年	9	14	11分40秒	
3区	4.4km	田中 愛里	1年	10	9	14分40秒	
4区	9.4km	床呂 沙紀	3年	12	13	32分29秒	
5区	5.0km	富士原 きらり	1年	12	17	17分15秒	
6区	6.8km	渡部 貴江	2年	13	14	23分55秒	
7区	7.7km	高山 育実	1年	13	9	28分55秒	

【山本コメント】

今年度5000m上位7名の合計タイムという選考基準によって出場権を得て、本大会に初出場し、全21チーム(オープン参加1チーム含む)で競い合った。風は比較的穏やかで気温も低すぎず、高すぎず、比較的よいコンディションの中で大会は行われた。

レースは、1区7位で好発進したが、その後はやや順位を下げ中盤以降は12-13位あたりをキープ、総合13位でゴールした。10月仙台の全日本大学女子駅伝と同じ順位の13位であったが、10位の西日本選抜チームを除くと、一つ順位を上げた12番目でのゴールとなった。

仙台と富士山の両方で12-13位という安定した結果を挙げられたのは、ひとつの成果といえる。しかし、現状の実力を十分に発揮できたうえでの結果とは言えない。さらなる走力アップはもちろん、距離が不明瞭な道路でも、タスキを持って一人でペースを作って走っても、上手に自分の力を発揮できる能力を高めていかなければならない。

来年は、両駅伝ともさらに上位で競い合えるよう、チーム全員で総合力をアップしていきたい。

遠方から富士市、富士宮市まで足を運んでいただき、またテレビを通して学内外の多くの方に応援していただき、たいへん大きな力を得た。これからも、日々の活動を通して、感謝の気持ちを返していきたい。ありがとうございました。